


# 製品安全データシート

作成日：2001年11月29日

改訂日：2025年03月25日

確認日：2025年03月25日

1. 化学品及び会社情報	
製品名	UF II パック-BAC
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4
緊急連絡電話番号	TEL：(078) 991-1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類	区分に該当しない
物理化学的危険性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 区分 2
健康に対する有害性	特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（消化管）
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性） 区分 2
GHS ラベル要素	
絵表示	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H319 強い眼刺激 H371 臓器の障害のおそれ H401 水生生物に毒性
注意書き	
安全対策	P260 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 P264 取扱い後は手をよく洗うこと。 P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	P305+ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次

保管	P351+ P338	にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	P337+ P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	P308+ P311	ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。
	P405	施錠して保管すること。
	P501	内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。
	情報なし	

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名 濃度 (範囲)

各成分の化学名	CAS 番号	化審法官報公示整理番号	安衛法官報公示整理番号	濃度または濃度範囲
硫酸ナトリウム	7757-82-6	1-501	既存	< 5.0%
クエン酸	5949-29-1	2-1318	既存	1.0~5.0%

本製品は、化管法、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいません。

### 4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	特に必要ない

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム液等で拭きとる。人体への措置は特に必要ない。
----------------------	--

環境に対する注意事項	情報なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	情報なし
二次災害の防止策	情報なし
<b>7. 取扱い及び保管上の注意</b>	
取扱い	
安全取扱注意事項	一般の化学薬品としての取扱いのほか、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、保護衣、等の着用が望ましい。 正しく測定するために添付文書をお読みください。
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	室温(2~35℃)に密栓して保管する。
安全な容器包装材料	情報なし
<b>8. ばく露防止及び保護措置</b>	
許容濃度等	情報なし
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣など
眼、顔面の保護具	保護眼鏡
特別な注意事項	情報なし
<b>9. 物理的及び化学的性質</b>	
物理状態	液体
色	無色透明
臭い	無臭
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	約 3
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼)	データなし

持続性)	
<b>10. 安定性及び反応性</b>	
反応性	情報なし
化学的安定性	通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし
<b>11. 有害性情報</b>	
急性毒性	
経口	区分に該当しない
経皮	区分に該当しない
吸入	GHS 定義による気体ではない。
気体	区分に該当しない
蒸気	区分に該当しない
粉じん、ミスト	
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	クエン酸を1%以上含有するため、区分2
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分に該当しない
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	
生殖毒性	区分に該当しない
生殖毒性・授乳影響	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	硫酸ナトリウム(臓器=消化管 出典:NITE)が1%以上10%未満のため、区分2(消化管)に該当。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分に該当しない
誤えん有害性	情報なし
その他の情報	情報なし
<b>12. 環境影響情報</b>	
生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	(毒性乗率×10×区分1)+区分2が濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当。
水生環境有害性、長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

その他の有害性	情報なし
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物 付着している汚染容器及び包装	オートクレーブ処理後、大量の水と共に流してください。 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。
<b>14. 輸送上の注意</b>	
国際規制 航空規制情報（ICAO/IATA） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海上規制情報（IMO） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海洋汚染物質 MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コード によるばら積み輸送される液体物質 国内規制 航空規制情報 海上規制情報 陸上規制情報 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	輸送危険物に該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 輸送危険物に該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当 輸送危険物に該当しない 輸送危険物に該当しない 輸送危険物に該当しない 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
<b>15. 適用法令</b>	
薬機法 安衛法  化管法 毒劇法 化審法 水質汚濁防止法 航空法	非該当 該当： 硫酸ナトリウム（安衛法施行令 別表第 2 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 令和 7 年 4 月 1 日施行） 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当

船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則) 消防法 スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別 税法	非該当 非該当 非該当
<b>16. その他の情報</b>	
その他の情報	<p>本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。</p> <p>ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。</p>
略語	<p>ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)</p> <p>TWA：許容濃度(Time-Weighted Average)</p> <p>ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization)</p> <p>IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association)</p> <p>IMO：国際海事機関(International Maritime Organization)</p> <p>IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)</p> <p>薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律</p> <p>安衛法：労働安全衛生法</p> <p>化管法：化学物質排出把握管理促進法</p> <p>毒劇法：毒物及び劇物取締法</p> <p>化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律</p> <p>NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)</p> <p>NITE GHS 分類公表データ</p> <p>EU CLP Regulation, AnnexVI</p>
データの主要な文献参照と出典	